

被服見積仕様書

次に掲げる物件について、**2026年6月30日(火)** までに見積書を資産活用課へ提出してください。

見積書提出用メールアドレス【chotatu@city.fukuyama.hiroshima.jp】

なお、見積書は番号ごとに分けてください。

見積書は所定の様式で提出をお願いします。

見積金額は契約希望金額から消費税相当額を除いた額を記載してください。見積り合わせの結果については書面又は福山市ホームページにより公表しますので、落札された場合は、公表の日から原則5日以内に発注書を受領(契約締結)してください。

見積書を提出された場合は、福山市契約規則第3条に基づき、請書をもって契約書に代えること、又は第4条に基づき、見積書をもって契約書に代えることに同意していただいたものとしします。

なお、契約の履行については、地方自治法施行令、福山市契約規則及び福山市物品調達契約約款の定めるところとします。

※何番の見積書であるかを必ず見積書内に記載してください。手書き可。例)⑤ 例)No.5 例)番号:5

番号	要求課	負担行為番号	品名	品質規格その他	納品方法	数量呼称	納品場所	希望納期
1	(消防)総務課	20795 20797 20798	消防吏員短靴	仕様書のとおり	搬入	175足	(消防)総務課	2026年12月25日
2	(消防)総務課	22118 22119 22120	アポロキャップ	仕様書のとおり	搬入	120個	(消防)総務課	2026年12月25日
3	(消防)総務課	22129 22151 22152	消防吏員ワイシャツ	仕様書のとおり	搬入	182着	(消防)総務課	2026年12月25日

の見積書は、福山地区消防組合用の様式を使用してください。

2026年度(令和8年度)

No. 1 消防吏員短靴仕様書

福山地区消防組合消防局

消防吏員短靴仕様書

この仕様書は、福山地区消防組合消防局(以下「消防局」という。)が発注する消防吏員用短靴について定める。

1 総則

- (1) 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し応札すること。
- (2) 本仕様書の疑義については、消防局課員に質問し、その指示によって施行完成すること。細部については、消防局課員が別に指示することがあるが、本仕様書に記載されていない部分についても当然必要と認められる部分については良心的に施行すること。

なお、詳細については消防局で管理している見本を参照のこと。

- (3) 製品完成の際は、消防局の指示によって検査を受け、手直しの必要がある場合は指定の日時までこれを完了すること。

なお、消防局課員が製作中に検査を行う場合がある。

- (4) 製品は1足ごとに良質な箱に入れ、サイズ等が容易に確認できるようにすること。
- (5) 本仕様書の解釈について疑問の点は、消防局と十分な協議を行うこと。
- (6) 納入場所・納入方法 消防局総務課・搬入
- (7) 納入期限 2026年(令和8年)12月25日(金)
- (8) 数 量 男性用 169足
女性用 6足

※サイズ別の数量は、別表のとおりとする。

2 製法及び型式

(1) 製 法

靴の製法は、セメント式製法(C式製法)及び同等以上の製法とすること。

(2) 型 式

靴の形式は、男性用はモカタイプスリッポン式短靴、女性用はローファータypesリッポン式短靴とすること。

3 各部の名称及び主要材料

- (1) 主要材料については次のとおりまたは同等品以上とすること。

ア 甲 革

甲革は、厚さが均等で傷などの欠点がなく、牛クロムなめし法により製造した牛クロムなめし革を用いること。

イ 甲縫糸

甲縫糸は太さ及びより方は均等なもので、使用目的に適合する合成繊維糸を用いること。

ウ 中底

中底は、柔軟かつ強じんて、吸湿性のある合成材を用いること。

エ 表底

表底は、発泡ポリウレタンを用いること。

オ 付属品

付属品は、使用目的に適合したものを使用すること。

4 構造及び寸法

(1) 構造

靴の構造は、つま先部に合成材、先芯を装着したもので、履口にクッションを取り付け、表底に通気溝を設け、中底・中敷には通気穴を施した通気構造を兼ね備えたものとする。

表底は、クッション性の良い発泡ポリウレタンを使用し、底意匠は滑り止め機能を有する意匠とすることとし、靴底は静電気を除去する目的の静電気帯電防止機能がある構造とすること。

(2) 寸法

男性用：4E(男子用)を準用し、サイズは次表のとおりとする。(単位：cm)

23.0	23.5	24.0	24.5	25.0	25.5	26.0	26.5	27.0	27.5	28.0	29.0
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

女性用：EEE(女子用)を準用し、サイズは次表のとおりとする。(単位：cm)

22.0	22.5	23.0	23.5	24.0	24.5	25.0	25.5
------	------	------	------	------	------	------	------

5 品質及び外観

靴は仕上げが良好で、形状が均整かつ堅固なもので、傷、斑点、汚れ、その他著しく外観を損なうような欠点がないものとする。

6 表示

(1) 表底

靴の表底には、サイズ及び商標等を容易に消えない方法で表示すること。

(2) 個装箱

個装箱には、靴の品名、サイズ等を表示すること。

7 サイズ別数量

男性用

サイズ	数量
24.0	2
24.5	6
25.0	14
25.5	25
26.0	38
26.5	44
27.0	24
27.5	11
28.0	4
29.0	1
合計	169

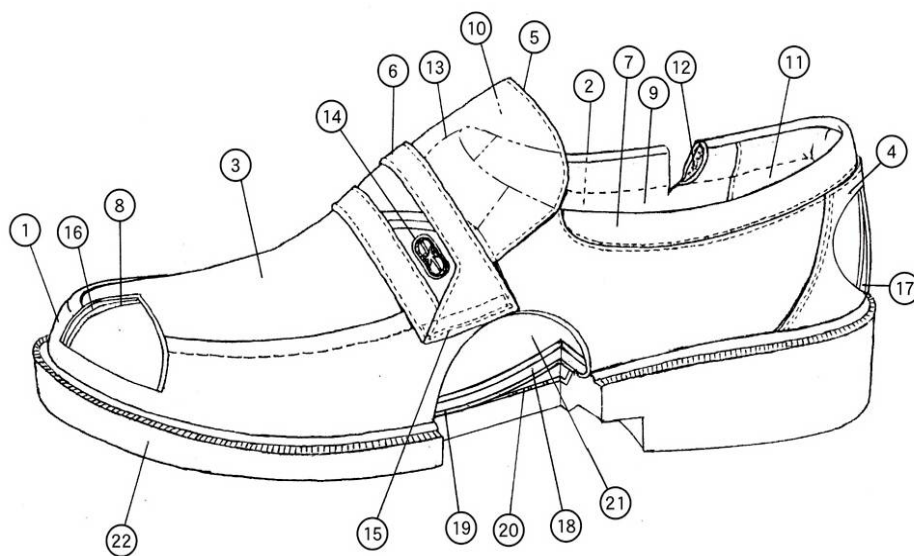
女性用

サイズ	数量
23.0	1
23.5	1
24.0	1
24.5	3
合計	6

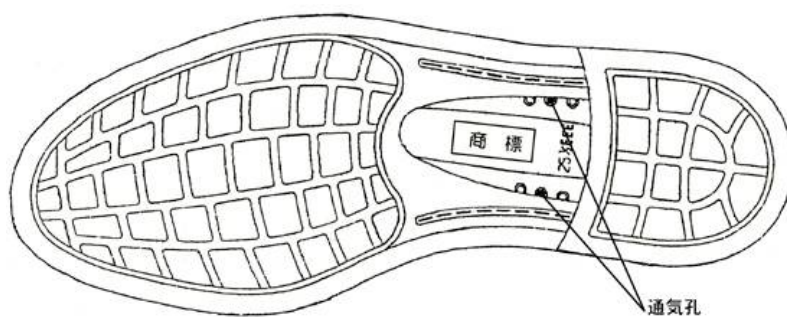
8 使用材料等

No	名 称	材 料 名	摘 要
1	先 革	牛クロムなめし革 黒	
2	腰 内 革	〃 〃	
3	モ カ 革	〃 〃	
4	腰 踵 革	〃 〃	
5	ベ ロ 革	〃 〃	
6	バ ン ド 革	〃 〃	
7	履 口 革	〃 〃	
8	先 裏 布	合成材(キルティング) 〃	厚さ 2.0 標準
9	腰 裏 布	合成材(マリーク) 〃	片面糊引加工
10	ベ ロ 裏	〃 〃	〃
11	す べ り	合成材	厚さ 0.8 以上
12	履 口 ス ポ ン ジ	ウレタンスポンジ	厚さ 5.0 標準
13	甲 ゴ ム	甲ゴム	幅 25
14	ワ ン ホ イ ン ト 美 錠	真鍮製	
15	甲 縫 糸	合成繊維糸	#30 番手相当
16	先 芯	合成材	厚さ 1.2 以上
17	月 型 芯	合成材	最厚部 1.7 以上
18	中 底	合成材(導電ライトレン)+フレスポード中継	厚さ 2.5 以上
19	中 物	導電スポンジ	厚さ 2.5 以上
20	踏 ま ず し ん	樹脂シャンク	厚さ 1.0 標準
21	中 敷	カップインソール (導電仕様)	アーチクッション付
22	表 底	発泡ポリウレタン(静電配合)	

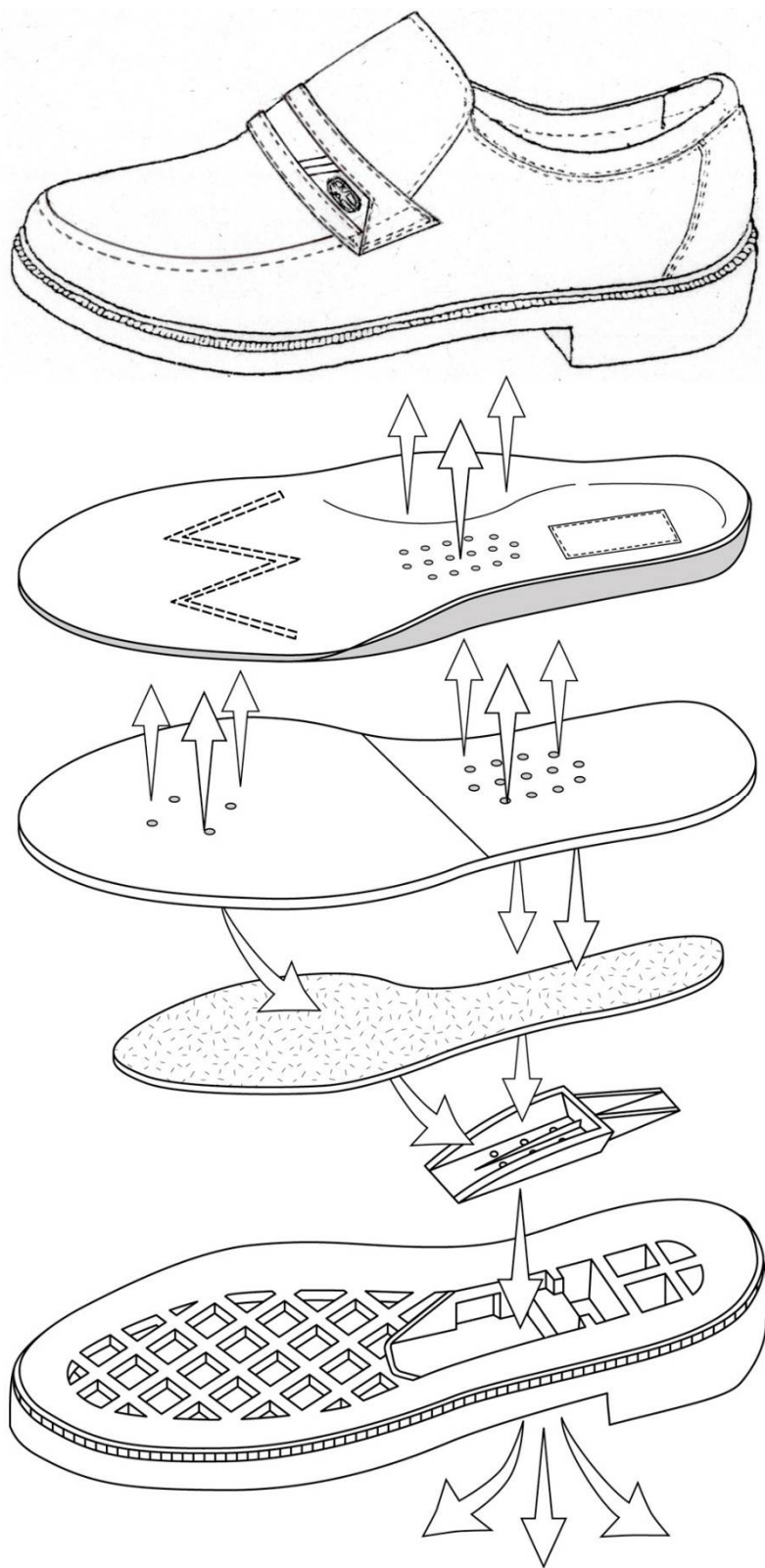
9 外觀圖



底意匠圖



通気構造図



2026年度(令和8年度)

No. 2 アポロキャップ仕様書

福山地区消防組合消防局

アポロキャップ仕様書

この仕様書は、福山地区消防組合消防局(以下「消防局」という。)が発注するアポロキャップについて定める。

1 総則

- (1) 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し応札すること。
- (2) 本仕様書の疑義については、消防局課員に質問し、協議のうえ、施行完成すること。細部については、消防局課員が別に指示することがあるが、本仕様書に記載されていない部分についても当然必要と認められる部分については良心的に施行すること。

なお、詳細については消防局で管理している見本を参照のこと。

- (3) 量産にかかる前に製作見本を消防局に提出して承認を得ること。
- (4) 製品完成の際は、消防局の検査を受け、手直しの必要がある場合は、協議の上日時を定め、その日時までにこれを完了すること。

なお、消防局の課員が製作中に検査を行う場合がある。

- (5) 製品は1個ごとにサイズが容易に確認できるようにすることとする。
- (6) 本仕様書の解釈について疑問の点は、消防局と十分な協議を行うこと。
- (7) 納入場所・納入方法 消防局総務課・搬入
- (8) 納入期限 2026年(令和8年)12月25日(金)
- (9) 数量 120個 ※サイズ別数量は別表のとおり。

2 規定材料

(1) 表生地

次表のとおり又は同等品以上とする。

項目		規格 1	規格 2
生地	メーカー	帝人株式会社	東レ株式会社
	品名	エスタミド® ツイル	東レテロンソフトツイル(制電性織物)
	品番	R9923H	#HY-58500
	色番	PB1(アラミドは原液着色)	ロイヤルブルー
混紡率	メタ型アラミド 75% パラ型アラミド 5% ポリエステル 20%	ポリエステル 80% 綿 20%	
密度 (1インチ間)	タテ 112本以上 ヨコ 60本以上	タテ 110本以上 ヨコ 67本以上	

(2) 裏生地

黒トリコット

(3) ビン皮

テロン(表生地と同系色)

(4) 庇

表及び裏面とも(1)に定める表生地と同じ三本縫いとし、内部に2mmのソフト芯を入れること。形状については見本品と同様とする。

(5) その他

使用素材(表生地)の見本、表生地の原反メーカーの品質証明書並びに出荷引受証明書を、2026年(令和8年)6月30日(火)までに消防局総務課に提出し承認を得ること。

3 縫製条件

(1) 野球帽型式(かまぼこ型)とする。(芯地ポリホーム湾曲18mm)

(2) 表・裏6枚はぎとし、ハトメはプラスチック製(YKK10mm)で後4枚に入れる。

(3) 裏面は縫い代始末テープをつけ、2条の飾りミシンをかけること。

(4) 庇は曲がり芯を使用し、裏面は表生地と同じとする。

(5) 前部、庇、及び後部の刺繍は参考写真及びの別図のデザインとし、担当者の承認を得ること。

(6) 後部に表生地と同系色のスライド式アジャスター(YKK製)を取り付けること。

(7) メッシュの前立てに別図の片布を縫い付けること。

(8) 糸くず、汚れ等のないこと。

4 サイズ別数量

サイズ		数量
S	内訳(53~55cm)	3
M	内訳(55~57cm)	28
L	内訳(57~59cm)	48
LL	内訳(59~61cm)	28
3L	内訳(61~63cm)	10
4L	内訳(63~65cm)	3
合 計		120

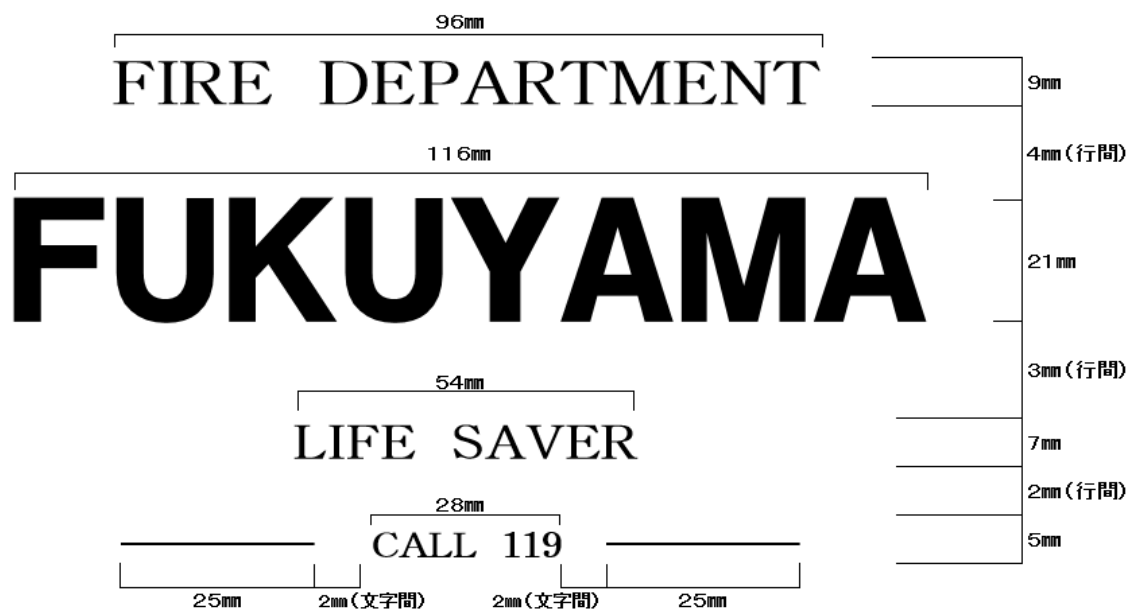
5 別図1 片布



6 別図2 刺繍詳細



前部刺繍デザイン



前部刺繍寸法



後部刺繍デザイン



後部刺繍寸法

7 参考写真



全体写真



正面写真



横写真



後部写真

2026年度(令和8年度)

No. 3 消防吏員ワイシャツ仕様書

福山地区消防組合消防局

消防吏員ワイシャツ仕様書

この仕様書は、福山地区消防組合消防局（以下「消防局」という。）が発注する消防吏員ワイシャツについて定める。

1 総 則

- (1) 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し応札すること。
- (2) 本仕様書の疑義については、消防局課員に質問しその指示によって施行完成すること。細部については、消防局課員が別に指示することがあるが、本仕様書に記載されていない部分についても当然必要と認められる部分については良心的に施行すること。
- (3) 製品完成の際は、消防局の指示によって検査を受け手直しの必要がある場合は指示の日時までにこれを完了すること。なお、消防局課員が作業中に検査を行う場合がある。
- (4) 製品は、1着ごとに袋に入れ、所属・名前・サイズ等が確認できるようにすること。
- (5) 本仕様書の解釈について疑問の点は、消防局と十分な協議を行うこと。

- (6) 納入場所・納入方法 消防局総務課・搬入

- (7) 納入期限 2026年(令和8年)12月25日(金)

- (8) 数 量 182着(男性用 177着 女性用 5着)
※サイズ別の数量は、別表のとおりとする。

2 使用材料

仕 様 (規格)	用 途
生地 綿60% ポリエステル40%	全て
ボタン(樹脂製) 10mm 四つ穴 生成り色	台衿1個、前立6個、カフス4個、剣ボロ2個
縫い糸(コーネックス糸) ポリエステル100%	80番手 地縫い、ステッチ、ロック 60番手 ボタンホール、ボタン付け

3 型 式

長袖ワイシャツ型(別図を参考)

4 縫製上の基本

- (1) 針数 (3cm間に表面に表れた針数)
地縫い・・・15針(標準)、ステッチ・・・15針(標準)

- (2) ステッチ
 衿、台衿、前立、ヨーク(前側のみ)、ポケット、カフス、剣ボロ、身頃裾
- (3) ボタン付け
 2本の糸で1つの穴に2回以上通し、糸止めを完全にすること。
 機械付けの場合は、1回の糸量が手付けと同程度とし糸調子を十分に調整して付けること。
- (4) 穴かがり
 穴の大きさは、ボタンに合わせてかがり、かがり糸が布から抜けないようにすること。
 台衿1個、前立て比翼6個、カフス4個、剣ボロ2個とすること。
- (5) かん止め(機械かん止め)
 左胸ポケット口端
- (6) 縫製
 ミシンの糸調子を整え、つれ・たるみ・しわ・目飛びのないようにしまた返し針を充分に行いステッチも縫い幅は一定に仕上げ、着用及び洗濯等に充分耐えるようにし優美な仕立てとすること。
- (7) 裁断
 布目を正しく合わせ、型入れは型紙どおりに行うものとする。
- (8) 寸法
 別表のとおりとすること。

5 縫製要領

区 分	縫 製 要 領
衿	台付き角衿、衿は接着芯を貼り、衿先にルミラー縫込み、 衿幅は中央で4.5cm、衿先で7.0cm、台衿は中央で3.5cmとする。 台衿はボタン1個止めとすること。
前 身 頃	表前立てとし、上前は幅3.5cm、下前は幅2.5cmとする。 上前は両端で幅3mmのステッチを施し、サイズに応じボタンホールを等間隔に計6個付けること。
後 身 頃	タックはサイドタックとする。
胸 ポケット	フタなし左前胸とし、所定の位置に口幅12cm、深さ14cm別図の形状とし、幅3cmの口布は共布で中に3cm折り込み、ポケット口の両端を三角縫いで押さえること。 ポケット外周はコバステッチを掛けること
肩 縫 い	前ヨークを後ヨークの裏表で挟み縫いし、表に返し縫代を整え、0.5cmのダブルステッチにて押さえること。

袖、カフス	袖は一枚袖とし、カフス幅6.5cm、袖口に深さ2cmのひだを2本取ること。 剣ボロは丈14.5cm、上手口幅2.5cm、下手口幅1.0cmとし、別図の位置にボタンホールを1個付けること。 カフスは芯をはり、方は角丸、袖口から5.5cmの位置に芯止めステッチ、縫い返し周囲に0.3cmの飾りステッチをかけること。ボタンホールは2個とし、ボタンはサイズ調整用に2.5cm間隔で2個取り付けること。
袖付	インターロック 袖側片倒し。
脇縫い	インターロック 後側片倒し。
裾縫い	幅0.3cmの三つ折り縫いとすること。
サイズ表示	衿台内側に衿回り及び桁丈のサイズを不滅インクで印字すること。

※その他詳細は7 全般図、8 部分詳細図を参考とすること。

※女性仕様については、前打ち合わせを男性とは逆(右前)とする。

サイズ表

単位：cm(仕上がり寸法)

衿回り	サイズ					
	後身丈	胸回	腰回	胴回	肩幅	カフス長
36	81	100	90	98	45	24
37	81	104	94	102	46	24
38	81	108	100	106	47	25
39	82	114	104	108	48	25
40	82	116	108	112	49	26
41	84	120	112	116	50	26
42	84	124	114	120	51	27
43	86	128	118	122	52	27
44	86	132	122	126	53	28
45	86	136	126	130	54	28
46	86	140	130	134	55	28

※寸法表に合わない者がいる場合は、別仕立てとすること。

6 サイズ別数量

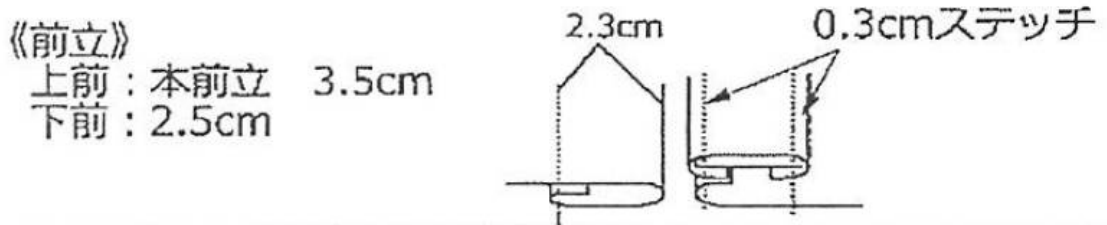
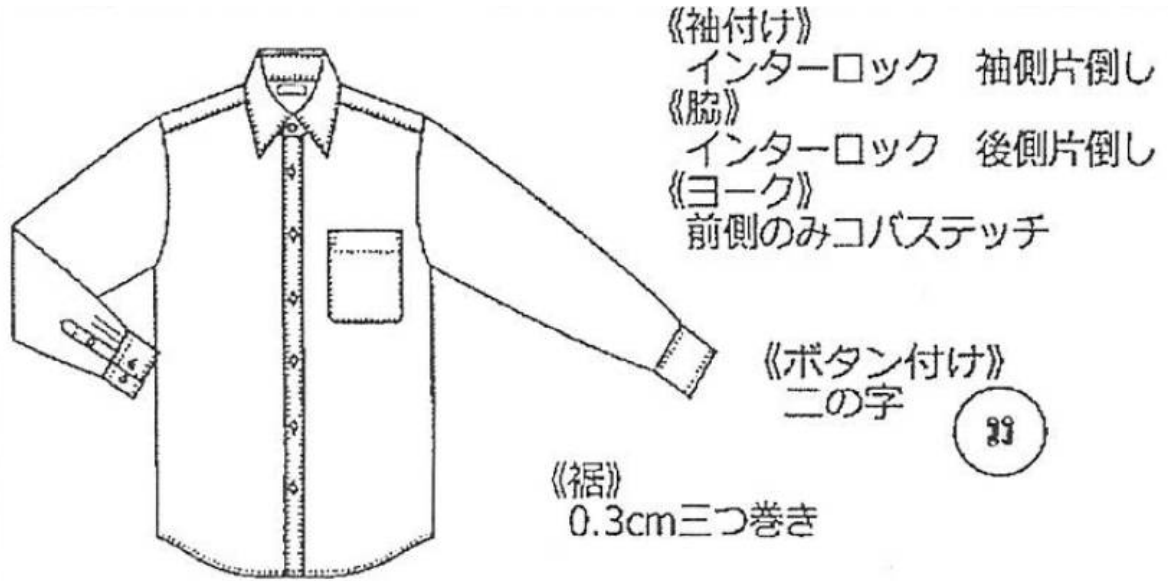
(1) 男性用

衿回り-桁丈	数量	衿回り-桁丈	数量
37-76	4	41-86	14
38-78	6	42-78	2
38-80	14	42-80	1
38-82	3	42-82	12
38-84	2	42-84	6
39-78	1	42-86	4
39-80	5	43-78	1
39-82	6	43-80	5
39-84	3	43-82	2
39-86	1	43-84	9
40-76	2	43-86	1
40-78	5	44-82	1
40-80	7	44-84	3
40-82	1	44-86	5
40-84	2	45-80	1
40-86	1	45-82	5
41-80	7	47-86	4
41-82	19	48-86	2
41-84	10		
		合計	177

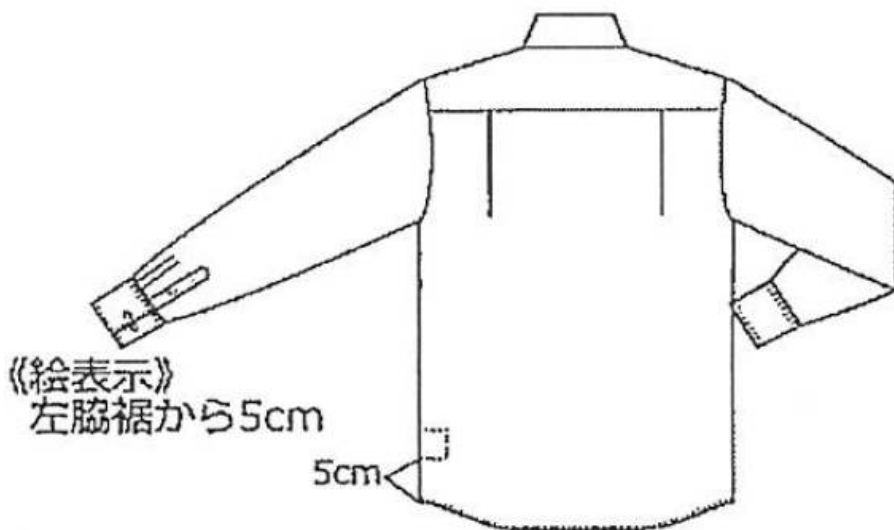
(2) 女性用

衿回り-桁丈	数量
37-76	4
43-80	1
合計	5

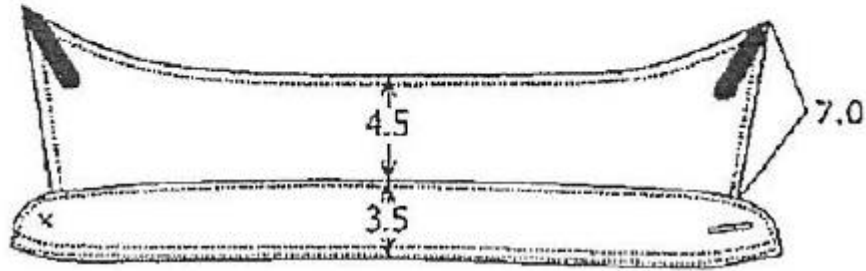
7 全般図



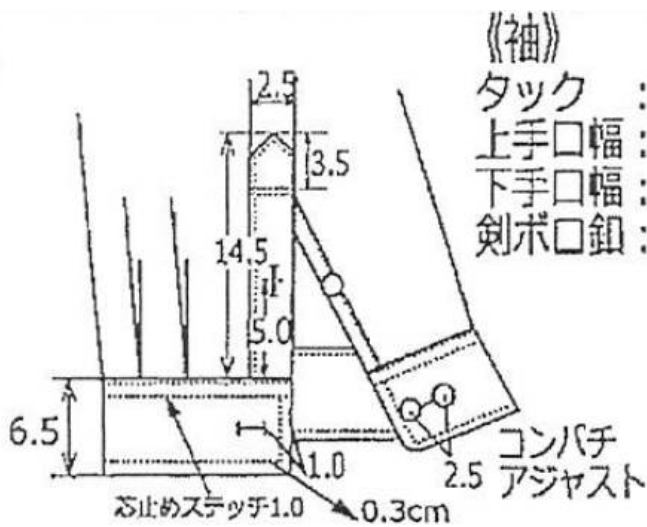
《後身》
タック：サイドタック
ヨーク：ステッチなし



《衿》ルミラー縫込み 1260
 羽根ステッチ : 0.3cm
 衿台芯止め : 0.5cm
 段カザリ : 0.3cm
 タイスペース : なし



《袖口》



《袖》

タック : 2本 (深さ2cm×2)
 上手口幅 : 2.5cm 3.5-4cm 2本
 下手口幅 : 1.0cm ポ口隠し無し
 剣ポ口釦 : あり。5.0cm (図参照)

《カフス》

型 : 角丸
 芯止め : 1.0cm
 ステッチ : 0.3cm
 アジャスト釦 : あり

《ポケット》
 ポケット口 : 3cm
 ポケット止 : 三角

